

# エコアクション21 環境活動レポート

(期間 2014年7月～2015年6月)



2015年8月1日 発行

(次回作成 2016年8月予定)

株式会社 橋一吉工務店

香川県高松市花園町2丁目2番5号

TEL:087-861-5470

## 目 次

1. 取組の対象組織・活動
2. 実施体制図及び役割・責任・権限表
3. 環境方針
4. 環境目的・目標
5. 環境目標の実績
6. 環境活動計画の取組結果とその評価、  
次年度の取組内容
7. 環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果  
並びに違反、訴訟等の有無
8. 代表者による全体の評価と見直し
9. 環境活動の紹介

## 1. 取組の対象組織・活動

### □組織の概要

(1) 名称及び代表者

株式会社橋一吉工務店  
代表取締役社長 橋伸太郎

(2) 所在地

本社 香川県高松市花園町2丁目2番5号  
資材倉庫 香川県高松市川島東町482

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 小西宏  
担当者 久保一樹  
TEL:087-861-5470  
FAX:087-861-7987  
MAIL:tatibana@beach.ocn.ne.jp  
HP:http://www.tachibanakk.jp

(4) 事業内容

建築工事業  
土木工事業  
不動産業

(5) 事業の規模

創業 1946年2月1日  
資本金 2000万円  
売上高 467百万円(2014年度)  
工事等の件数 287件

	本社	資材倉庫
従業員	14名	無人
延べ床面積	564.4m <sup>2</sup>	597.55m <sup>2</sup>

(6) 事業年度

7月～6月

### □認証・登録の対象範囲

登録事業所 本社  
資材倉庫

事業活動 建築工事業  
土木工事業  
不動産業

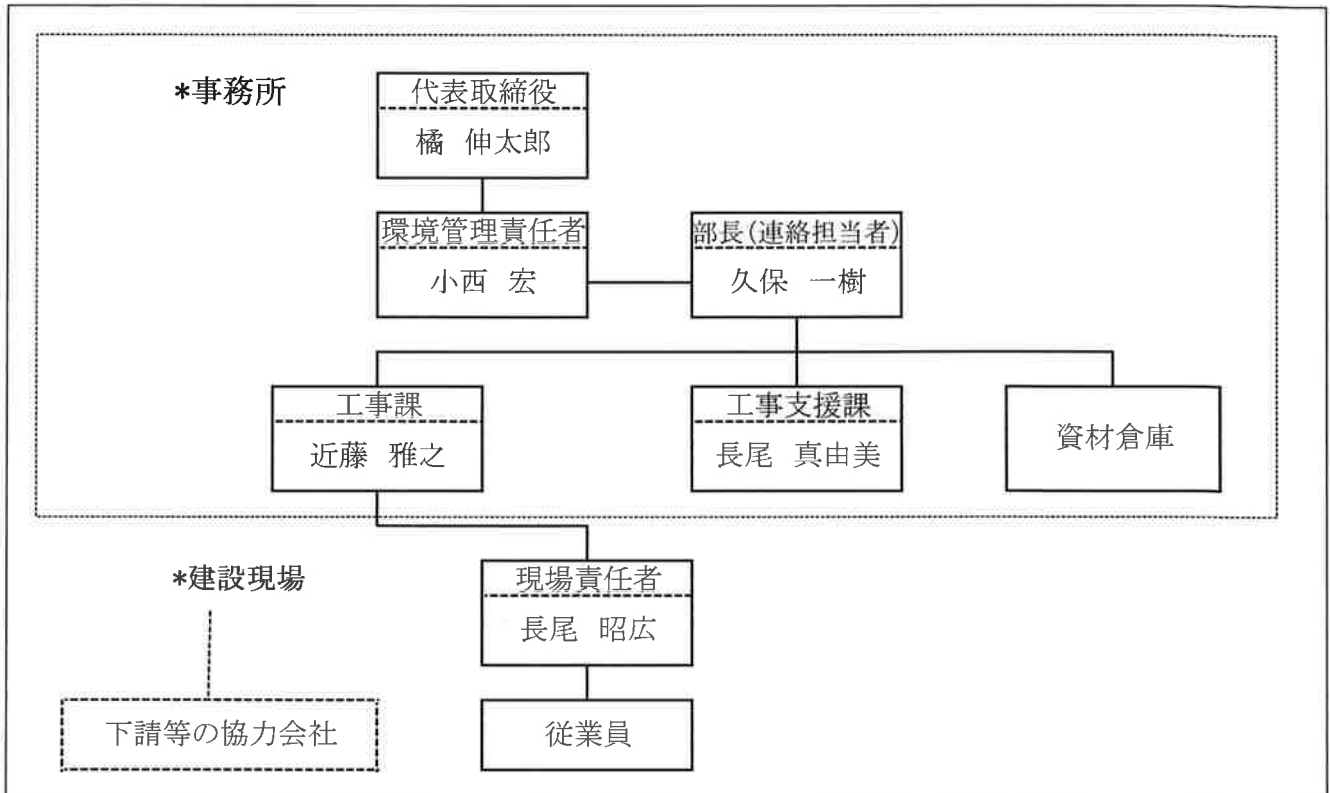
### □次回レポート発行日

2016年8月 予定

## 2. 実施体制図及び役割・責任・権限表

EA-06(00)

### 株式会社 橘一吉工務店 実施体制図



		役割・責任・権限
代表取締役		<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実地に必要な、人、設備、費用、時間を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境方針の策定、見直し及び全従業員への周知</li> <li>全従業員に対する教育・訓練の実地</li> <li>環境目標、環境活動計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>環境活動レポートを確認し、承認</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の承認</li> </ul>
環境管理責任者		<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実地、管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成</li> <li>環境目標、環境活動計画書を作成</li> <li>環境活動の取り組み結果を代表者に報告</li> <li>環境活動レポートの作成</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> </ul>
部門長	工事支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐</li> <li>環境負荷の自己チェック及び、環境への取り組みの自己チェックの実地</li> <li>環境目標、環境活動計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>自部門に関連する環境活動計画の実地及び達成状況の報告</li> <li>自部門の特定された緊急事態への対応マニュアル作成</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実地</li> </ul>
	工事課	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門に関連する環境活動計画の実地及び達成状況の報告</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実地</li> </ul>
全従業員		<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的、積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

### 3. 環境方針

## 株式会社 橘一吉工務店 環境方針

### 基本理念

株式会社橘一吉工務店は、環境保全活動の重要性を理解し、  
安心な住環境を提供すると共に、環境負荷の低減を図るため、  
本業である建築工事業を通じて、地球温暖化問題への取り組みや  
地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

### 行動指針

1. 電力・燃料に伴う二酸化炭素排出量の削減
2. 廃棄物の削減及びリサイクルの推進
3. 水使用量の削減
4. 事務用品のグリーン購入の推進
5. 環境に配慮した工事の推進
6. 地域での環境活動の実施
7. 環境関連法規・条例・規則や当社が約束したことを遵守します。

環境方針は、全ての従業員及び下請の協力会社様に周知し、環境活動レポートを  
広く一般に公開します。

制定日：2013/6/13

代表取締役社長 橘 伸太郎

## 4. 環境目的・目標

## 【中・長期目的・目標】

目的	単位	目 標			
		基準年(2012年)	2013年(-1%)	2014年(-2%)	2015年(-3%)
二酸化炭素の削減 *1	kg-CO2	30,094.689	29,793.742	29,492.795	29,191.848
産業廃棄物排出量の削減	kg	171,140	169,428.6	167,717.2	166,005.8
一般廃棄物排出量の削減	kg	998.856	988.867	978.878	968.890
水総使用量の削減	m3	251	248.49	245.98	243.47
グリーン購買の推進	品目	17	18	19	20
組織本来の取組① *2	件	0	1	2	3
組織本来の取組② *2	実施率 %	100	100	100	100

\*環境目標値は、基準年比削減とする。

\*建設業は原単位が適切であるが、今回は、実数にて記載。

\*1. 電力のCO2 発生量については、  
四国電力の実排出係数0.552(kg-CO2 /kWh)を使用した。  
(四国電力発表平成23年度実績に基づく)

\*2. 組織本来の取組

- ①環境負荷の少ない環境配慮工法の提案をする。
- ②事務所周辺の道路等の清掃活動を毎月1回実施する。

## 【短期目的・目標】

○取組期間 2014年 7月 ～ 2015年 6月

目的	単位	基準年(2012年)	目標(-2%)
二酸化炭素の削減 *1	kg-CO2	30,094.69	29,492.795
産業廃棄物排出量の削減	kg	171,140	167,717.2
一般廃棄物排出量の削減	kg	998.856	978.878
水総使用量の削減	m3	251	245.98
グリーン購買の推進	品目	17	19
組織本来の取組① *2	件	0	2
組織本来の取組② *2	実施率 %	100	100

\*環境目標値は、基準年比削減とする。

\*建設業は原単位が適切であるが、今回は、実数にて記載。

\*1. 電力のCO2 発生量については、  
四国電力の実排出係数0.552(kg-CO2 /kWh)を使用した。  
(四国電力発表平成23年度実績に基づく)

\*2. 組織本来の取組

- ①環境負荷の少ない環境配慮工法の提案をする。
- ②事務所周辺の道路等の清掃活動を毎月1回実施する。

## 5. 環境目標の実績

### 【短期目標実績結果と評価】

○取組期間 2014年 7月 ～ 2015年 6月

目的	単位	基準年(2012年)	目標(-2%)	実績	削減率	評価
二酸化炭素の削減 *1	kg-CO2	30,094.69	29,492.795	29,246.23	-0.8%	○
産業廃棄物排出量の削減	kg	171,140	167,717.2	33,580	-80.0%	○
一般廃棄物排出量の削減	kg	998.856	978.878	664.924	-32.1%	○
水総使用量の削減	m3	251	245.98	282.0	+14.6%	×
グリーン購買の推進	品目	17	19	39	達成率 205%	○
組織本来の取組① *2	件	0	2	9	達成率 450%	○
組織本来の取組② *2	実施率 %	100	100	100	達成率 100%	○

\*建設業は原単位が適切であるが、今回は、実数にて記載。

\*1. 電力のCO2発生量については、  
四国電力の実排出係数0.552(kg-CO2/kWh)を使用した。  
(四国電力発表平成23年度実績に基づく)

\*2. 組織本来の取組

- ①環境負荷の少ない環境配慮工法の提案をする。
- ②事務所周辺の道路等の清掃活動を毎月1回実施する。

○:達成(削減率がマイナス時)  
△:ほぼ達成(削減率が+5%未満)  
×:未達(削減率が+5%以上)

○:達成(達成率 100%以上)  
△:ほぼ達成(達成率 80%以上)  
×:未達(達成率 80%未満)



## ○コメント

二酸化炭素の削減	照明器具の一部LED化と机上の照明を外出時には消灯することを徹底し、電力使用量が削減された。 エコドライブと車検等呼び掛け、ガソリン使用量の削減を図った。
産業廃棄物排出量の削減	産業廃棄物が出る現場があまりないと、分別の徹底により、大幅に削減できた。
一般廃棄物排出量の削減	コピー用紙使用量は増加したが、可燃ゴミが減り、排出量の削減になった。
水総使用量の削減	事務所内の使用量の増加は、配管改修工事のために、貯水タンクの水を抜き取ったりしたことや、日常的な使用量の増加によるものと考えられる。
グリーン購買の推進	エコカレンダーやグリーン購入適合商品の冷蔵庫を購入など様々な品目を購入し、目標を達成できた。
組織本来の取組①	8月に7件、遮熱塗料での外壁塗り替えを提案(受注は無し)。6月にペアガラスに改修を2件提案し2件ともペアガラスに改修した。
組織本来の取組②	毎月朝礼後に実施するので、参加しやすく、続けられている。

## 6. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

## 【環境活動計画／実績表】

○取組期間 2014年 7月 ～ 2015年 6月

	目標	具体的実施項目	実施責任者	評価
二酸化炭素	電気使用量の削減 基準年比 2%削減	①不要な照明の消灯 ②適正温度の維持 ③休憩・休日時のOA機器の電源OFF	長尾真由美	○ ○ △
	ガソリン・軽油使用量の削減 基準年比 2%削減	①アイドリングストップの徹底 ②エコドライブ運動 ③近距離は自転車で移動	久保一樹	○ ○ ○
廃棄物	産業廃棄物の削減 基準年比 2%削減	①廃棄物の排出量のチェック ②ごみの分別の徹底 ③段ボールは古紙回収業者へ	久保一樹	○ ○ ○
	一般廃棄物の削減 基準年比 2%削減	①ミスコピーの削減 ②ごみの分別の徹底 ③ページの集約	長尾真由美	○ ○ △
水使用量	節水 基準年比 2%削減	①節水ポスターの掲示と呼び掛け ②洗車回数の削減 ③日常的な節水の励行	長尾真由美	○ ○ ○
グリーン購入	グリーン購入 19品目	①エコマーク付きの商品を優先的に購入 ②再生材料で作られた商品を優先的に購入 ③カーボンオフセット付き商品を優先的に購入	長尾真由美	○ ○ ○
組織本来の取組①	事業活動における環境配慮 2件	①環境負荷の少ない環境配慮工法の提案する	小西宏	○
組織本来の取組②	事業活動における環境配慮 実施率 100%	①事務所周辺の道路等の清掃活動を毎月1回実施する	久保一樹	○

○: 計画通り実施  
△: 一部出来なかった  
×: 来ていない

## ○評価に対するコメントと次年度の取組内容

目的	評価に対するコメント	次年度の取組
二酸化炭素	使用していない部屋、机上の照明の消灯、エアコンの適正温度の維持は、実施できたがOA機器の電源オフは、実施できていないときがあった。 エコドライブ等は実施できた。	こまめな消灯、使用しないパソコンの電源OFF。 車検点検(タイヤ空気圧チェック)によるガソリン使用量削減。
産業廃棄物	きちんと分別し、段ボールは、古紙回収業者に回収してもらった。	産業廃棄物の削減、分別の徹底を呼び掛け(ポスター等掲示)を行う。
一般廃棄物	ミスコピーの削減と裏紙使用、ページの集約を呼び掛けた。	ポスターの掲示、裏紙使用、ごみの分別の徹底に努める。
水使用量	節水ポスターの掲示と呼び掛けを行った。	節水の呼び掛け、洗車回数の削減に努める。
グリーン購入	エコマーク付きの商品を優先的に選び、購入した。 エコカレンダーや省エネ性能の高い冷蔵庫を購入した。	エコマーク付きの商品を購入する、再生材料で作られた商品を購入する。
組織本来の取組①	遮熱塗料での外壁塗り替え、ペアガラスに改修を提案した。	環境配慮工法の提案をする。
組織本来の取組②	毎月1日の朝礼後、会社周辺の道路等の清掃活動を実施した。	会社周辺の道路等の清掃活動を行う。



## 7. 環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される環境法規制等の遵守をチェックした結果、環境関連法規等への違反はありませんでした。関係当局よりの違反訴訟などの指摘も過去3年間ありませんでした。

今後も定期的に遵守確認を行い、法規制から逸脱することのないように致します。

法 規 制	遵守確認
廃棄物処理法	遵守
建設リサイクル法	遵守
容器包装リサイクル法	遵守
オフロード法	遵守
フロン排出抑制法	遵守
建築基準法	遵守
香川県環境基本条例	遵守
高松市環境基本条例	遵守
作業所で同意するその他の要求事項	遵守

※ 環境法規制等順守チェックリストより抜粋

## 8. 代表者による全体の評価と見直し

- 定期見直し（事業年度終了後）  
□ 臨時見直し

	評価期間	2014年7月～2015年6月
	評価実施日	2015年8月1日
見直しに必要な情報	環境管理責任者の報告及び改善への提案	
	取組状況の評価結果	①環境関連法規等の遵守状況  違反・訴訟はありませんでした。
		②問題点の是正及び予防措置の状況  「水総使用量の削減」が目標未達成となった。 全員に周知を行い、各所に掲示し、節水の意識を高め、次年度は目標を達成する。
	環境目標・環境活動計画の達成状況	「水総使用量の削減」以外は、目標達成となっており、活動計画もおおむね実施されている。
	周囲の変化の状況	①環境コミュニケーション(内部・外部) 県営住宅耐震改修工事の施工前に周辺住民の方に作業内容の説明をした。 会社周辺(月1回)、倉庫周辺(3ヶ月に1回)の清掃活動により、近隣の方とのコミュニケーションも良好である。
②環境関連法規等の動向他  特にありません。		
環境管理責任者から改善への提案、コメント	水使用量に関しては、日常的に増加しているので、改善策を考え、次年度は、目標を達成する。 他の数値に関しても、様々な角度から削減案を検討し、さらに削減していく。	
代表者による見直し	変更の必要性の有無・指示事項など	
	環境方針	変更の必要性 □有 ■無  同方針にて取り組む。
	環境目標・環境活動計画	変更の必要性 □有 ■無  同目標、計画にて取り組む。
	その他	変更の必要性 □有 ■無  なし
	総括	数値結果としては、概ね目標が達成されている。 節水活動については、県民の傾向でもあるので、特に重点的に取り組んでいく。 目標数値のみにこだわることなく、新しい取組を検討していく。

## 9.環境活動の紹介

### 二酸化炭素 [電気使用量の削減]

外出するときは机上の照明を消灯



エアコンの温度を28度に設定



蛍光灯をLED照明に変更



現場事務所



一般廃棄物の削減 [ミスコピーの削減]



一般廃棄物の削減 [ゴミの分別の徹底]



## 水使用量 [節水]

事務所 1階



事務所 2階



現場事務所



## グリーン購入

### ユニバーサルデザイン&エコカレンダー



### 冷蔵庫を15年前購入品からグリーン購入法適合商品に買い換え





## 組織本来の取組 [事務所周辺の清掃活動]

毎月1日の朝礼後に実施 8:00～8:15

